

(第1回 午前)

2017(平成29)年度入学試験問題

国 語

《注 意》

- (1) 問題は ～ まであります。
- (2) 解答はすべて解答用紙に書いてください。
- (3) 受験番号、氏名を忘れずに書いてください。
- (4) 解答用紙のみ回収します。
- (5) 解答に際して、句読点、符号などが含まれる場合には一字分として数えます。

城 西 大 学 附 属
城 西 中 学 校

一 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

「何をどう話すか」ということについては、嫌でも考えさせられることがあります。クラス替えがあつて新しい仲間たちが集まれば、さあ、ひとりひとり自己紹介しなさいと先生に言われることもあるでしょう。A 夏休みの研究発表をしなければならぬ場面もあるかもしれません。

何か買ってもらいたいものをお父さんにせがむときも、必死で考えます。酔っ払つてご機嫌のときを狙いますのがいいとか、話すタイミングまで計算するかもしれません。

それは、大人になつても同じです。B お得意さんのもとに向かいながら、どんな話をしようかと シアンすることもあつてでしょう。できれば相手と打ち解けられて、C 新しい仕事をもらえるような会話を交わしたい。だとすれば、どんな話をすればいいのか、どんな情報を伝えるべきなのか。そうしたことに頭を悩ます キカイは、多くの人にあるはずです。

でも「どう聞くか」ということについて、思いを馳せることはなかなかないように思います。聞くという行為は、受け身であり、「一回休み」みたいな感じがしますよね。話すのは緊張するけど、聞くのは楽だよ、という人もいますでしょう。確かにそれもよくわかります。

でも「どう D か」ということも、「どう E か」と同じくらい大切なのではないでしょうか。

自分はどうしてあんなにしゃべってしまったんだと思うときには、たいいて聞いてくれる人の存在があります。

ほとんどの場合、どーんと大きく構えている、懐の深そうな人には、つい話してしまつています。どうせこの人はわかってくれないと思う人に、人は話をしないものです。ヒナンがましい目で見つめる人、反撃しようと思つて身構えている人にも、口がもごもごして ちゃんと話す気など起きないでしょう。

イソップ物語の「北風と太陽」のように、ぼかぼかとした太陽に照りつけられたら、人はついコートを脱ぎたくなつてしまうのではないのでしょうか。

とにかく無心になつて聞く。こつちが裸になつて聞けば、^①相手も脱ぎやすくなるで

しよう。

赤ちゃんは外の世界にじっと^③耳をすませています。お母さんのささやき、家族の会話、テレビから聞こえてくるいろいろな人たちの声、窓から入ってくる風のそよぎ、雨が屋根をうつ音。そんなあれこれさせせと吸収して、ある日、突然しゃべり始めます。

聞くことからすべては始まるのです。

それは大人になってからも同じです。聞くことはどんどん吸収すること。そしてちゃんと聞く人には、相手も心を開く。話すことと、聞くことは、コインの裏表のような関係なのです。

(中 略)

実生活に目をむけても、相手のことなどおかまいなしに自分のことをえんえんと話す人や、自分の意見をまくし立てる人は カンタンに見つかります。その傾向は十代、二十代の若者よりも、歳を重ねた人たちに多いような気がします。

あるとき、ふと思いました。

それにくらべて、いまの時代、聞く人は少なくなっているのではないか。

じつくりと、忍耐強く相手の言うことに耳をすませる人となると、その数はもつと減ってきます。

そんなのあたりまえだよ、という声が聞こえてきそうです。たとえばLINEのやりとりなら、卓球選手のラリーのようにすばやく返事を送れるほうがかっこいいし、日々の生活でも漫才コンビの掛けあいのように面白い言葉をあやつれるほうが人気も出る。それに黙っていること、つまらない奴だと思われるかもしれない。

でも本当にそうでしょうか。

インドの貧しい人々のために生涯をささげ、ノーベル平和賞を受賞したマザー・テレサという女性は、こんな言葉を残しています。

「愛の反対は憎しみではない。 F 関心です」

あなたのクラスで、無視されている人はいませんか。相手を痛めつけるために、徹底的に無視する。ぼくの子どものころにもありました。無視されると、本当につらいものです。

相手に関心があれば、その人の言葉に耳を傾けますよね。

人の話を聞くということは、相手にキョウミがあるということ。
もつといえ、相手に対して「敬意」を持っているということだと思います。
あなたも無視されるより、自分の話にじっくり耳を傾けてもらえるほうが、ずっと心が穏やかでいられるはずです。

聞くことは、相手にキョウミがあること、そして相手を敬うことでもあるのです。

(松原耕二 『聞く力、話す力』)

※馳せる……めぐらせること。

問一 —— 部 a く e のカタカナを漢字に直しなさい。

問二 空らん A ・ B ・ C にあてはまる言葉としてふさわしいものを次のア～オの中から選び、それぞれ記号で答えなさい。

ア たとえば イ しかも ウ しかし エ あるいは オ ところが

問三 空らん D ・ E には、「聞く」か「話す」のどちらかが入ります。「聞く」が入る場合はアを、「話す」が入る場合はイと答えなさい。

問四 —— 部 ① 「ちゃんと話す気など起きないでしょう」とありますが、それはなぜですか。「くだから」に続くように本文中より三十字で探し、最初の五字を答えなさい。

問五 —— 部 ② 「相手も脱ぎやすくなる」とありますが、「脱ぐ」とは相手がどのような状態になっている時ですか。次のア～エの中からもっともふさわしいものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 相手から目をそらして、話を聞き流している状態。

イ 心を開いて、話をしている状態。

ウ 身ぶり手ぶりを使って、話をしている状態。

エ 遠くの方で、耳をすませている状態。

問六 —— 部③「耳をすませています」とありますが、この時、赤ちゃんは何をしているのですか。本文中の言葉を使って答えなさい。

問七 空らん F にあてはまる言葉としてふさわしいものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 非 イ 不 ウ 無 エ 未

問八 本文中には次の一文が抜けています。どこに入るのがもっともふさわしいですか。直前の段落の最後の五字を答えなさい。

「こんなふうに「どう話すか」については日々考えることを迫られるはずだ。」

問九 聞くことと話すことは、どのようなかわりを持っていると言っていますか。本文中より比喩（たとえ）表現で書かれている一文を探し、最初の五字を答えなさい。

問十 本文の内容に合っていないものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 私たちは相手に関心を持つことで、相手の言葉をしっかりと聞き取る。

イ 大人はどのように相手と会話をすれば仕事がうまくいくか、悩むことが多い。

ウ 若い人より年齢の高い人のほうが、自分勝手にしゃべり続ける人が多いと感じる。

エ 私たちは聞くことよりどのように人に話すかということを考えることは少ない。

二 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

工業高校二年生の三郷心みさとしんは、電子機械科で、ただ一人の女子である。心は、祖父を亡くし、祖父の工場がなくなったことをきっかけに、旋盤※せんばんなどを使ったものづくりを避けていた。しかし、〈ものづくり研究部〉との出会いにより、心は旋盤で、高校生が目指すものづくりの頂点、〈ものづくりコンテスト〉（ものコン）全国大会出場を目指すようになる。

ゴールデンウィークを間近ひかに控えた四月の終わり、部活のミーティングで三つのことが伝えられた。

「毎年のことやけど、連休の間も練習はあります」

「はー」

だれもが真顔でうなずいた。今は一本でも多くの課題部品をつくりたい時期だ。反復練習、反復練習。練習を重ねて、体に課題の感覚を覚え込こませておきたい。

「ついでには五月の連休に特別講師に来てもらうことになった」

「小松さん帰ってきたんですか？」

「いや」

声を上げる心に、先生は小さく首を振ふって言った。

「本校の卒業生、さきはらゆきこさんだ」

崎原さきばら、由希子？

どこかできいたことがある。

名前をきいただけなのに、心の頭の中でなぜか漢字に変換へんかんされた。

もしかして。

顔を上げた心に、「そうだ」というように先生はうなずき、

「本校の卒業生。〈ものコン〉の全国三位入賞者よ。大手機械メーカーに就職して、今は〈技能五輪〉の強化選手としてがんばってる」

一度しか見ていないはずの笑顔が、A 思い出された。初めて見た時、心はあの笑顔に抵抗ていこうを覚えた。旋盤に対して複雑な思いがあったからだ。工場を造り、壊こわした。懐なつかしいけれ

ど、つらい。好きだけれど、嫌い。旋盤は心にどうしようもない二律背反^{*}をつきつけてくる。それにまっすぐに取り組むことのできる崎原さんの笑顔を、ちゃんと見ることができなかつた。

①「ごちゃごちゃと引つかかる思い出を忘れたくて、コンピューターの世界を選んだつもりだった。」

「ほら、この人よ」

先生は持っていたファイルの中から、見覚えのある新聞のコピーを取り出した。

課題部品を手にした崎原由希子さん。

「こんな人でしたっけ」

その笑顔から受ける印象があまりにちがうことに、心は少しうろたえた。

②あの時うざつたいとさえ感じた笑顔は、そこにはなかつた。③はにかむような控えめな微笑み。けれど、はちきれんばかりにちかちかと輝^{かがや}いている。

この笑顔の裏側にあるものが、心には今ならわかる。毎日の地味な積み重ね。真夏はだらだらと滴^{した}る汗^{あせ}をぬぐいながら、冬は凍^こえるほど冷たい指先にたえながらの練習。

膨^{ぼうだい}大な時間を費やして練習をしても、体に残るものはほんのわずかだ。やってられないほど効率が悪かつた。けれどわずかながらも確かに身につくものがある。だから続けられる。

未熟ながら、テープもネジもつくれるようになった。隅肉^{すみにく}もなんとかやれる。

崎原さんの笑顔に隠^{かく}れているのも、たぶんそういう自信だと思ふ。もっと練習すれば、もう少しうまくなれるんじゃないか。そういう期待。たぶん。

まだまだ全然追いつけないけれど、崎原さんの体の中にあるものを、自分も少しはつかんでいると心は思ふ。だからこんなに崎原さんの笑顔がまぶしく見えるのだろう。

「それから」

中原先生は声を引き締^しめた。

「校内選考は、例年どおり六月初めだ。中間テスト明けでもあるけど、あわせてがんばってくれ」

④すつと冷ややかな空気が流れた。校内選考。選ばれるのはひとり。か、ふたり。下腹に

B 力が入った。⑤自分でも意外なほどの思いが込み上げてきた。ひとりは原口に決まっているにしても、もうひと枠^{わく}可能性が残っている。

出たい。

混じりけのない、ただまっすぐな思いだった。突然、^⑥途方もないような道が目の前に開けた。たみたいな気になる。

地区大会、九州大会、全国大会。意味なんか知らない。とにかく行けるところまで行ってみたい。見えているところには行ってみたい、それだけだ。ストレートな思いが、つき上げるように心の胸に湧いてきた。

数時間後、心の胸に芽生えたまっすぐな思いは思わぬ力にゆがんでしまうことになる。その日の練習を終え、工場の鍵を職員室に返しに行った時だった。

「二年三組、三郷心入ります」

大きな声で挨拶をして入ると、中から **C** なじみのない顔が出てきた。首からネームプレートを下げていて、自動車科教諭 宮田雅治と書いてある。心は会釈をした。

「おお、きみが三郷心くんか」

学科がちがうと接点はほとんどないが、相手は心を知っているらしかった。

「はこ」

うなずくと、宮田先生はほくほくと笑って、

「〈ものコン〉に出るんやろ。がんばれよ」

心の肩をどーんとたたいた。

「まだ決まったわけじゃな……」

言いかけた言葉を宮田先生は意味不明な言葉でさえぎった。

^⑦「決まったも同然よ。せっかく女子が旋盤やつとるんやから」

「えっ？」

つながりがよくわからなくて、心は瞬きをした。

「女子が旋盤やるなんて珍しいけんね。それだけで新聞やらテレビやらも来るやろう。そして学校のPRにもなるやんね。そういう役割も背負つとるんやから、きみにはがんばってもらわんと。自動車整備のほうも女子がおるとよかったんやけどね」

それだけ言うと宮田先生は、D する心の脇わきをすり抜けて職員室を出ていった。
ざらざらとした気持ち悪さが広がって、心は胸おを押さえた。

(まはら三桃『鉄のしづきがはねる』)

※旋盤：工作物を主軸しゅじくに固定して回転させ、金属などを削り出す工作機械のこと。

※二律背反：二つのことがらが同じくらい道理にならなっており、矛盾むじゅんしてしまうこと。

※ほくほくと：うれしそうな様子。

問一 空らん A D にあてはまる言葉としてふさわしいものを、次のア～オの中から一つずつ選び、記号で答えなさい。

ア ぬっと イ くつきりと ウ きつと エ ぼかんと オ ぐつと

問二 —— ①「ごちゃごちゃと引っかかる思い出を忘れたくて、コンピューターの世界を選んだつもりだった」とありますが、それはどのような意味ですか。次のア～エの中からもともふさわしいものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア コンピューターの世界を選んでも、崎原さんや〈ものコン〉への思いを捨てることができなかつたということ。

イ コンピューターの世界を選んだことで、工場や旋盤に対する思いを消すことができたということ。

ウ コンピューターの世界を選んでも、工場や旋盤に対する思いを消すことができなかつたということ。

エ コンピューターの世界を選んだことで、崎原さんや〈ものコン〉への思いを捨てることができたということ。

問三 —— ②「あの時うざったいとさえ感じた笑顔」とありますが、崎原さんの笑顔を初めて見たとき、心はどのような様子でしたか。「崎原さんを」に続く形で本文中から十五字で抜き出して答えなさい。

問四 —— ③「はにかむような控えめな微笑み。けれど、はちきれんばかりにちかちかと輝いている」とありますが、心がこのように感じたのはなぜですか。その理由を説明した次の文章の空らん にあてはまる言葉を、それぞれ本文中から指定した文字数で抜き出して答えなさい。

旋盤に対して (五字) を持っていた心だったが、(ものコン) を目指して練習を続けていくうちに、崎原さんの笑顔の裏には (十字) によって、ほんのわずかずつでも何かが身についたという (二字) が隠れていることに気が付いたから。

問五 —— ④「ずっと冷ややかな空気が流れた」とありますが、それはなぜですか。次のア～エの中からもっともふさわしいものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 校内選考という重大な話を中原先生がしている最中に、心が別の考え事をしていたことに周りの生徒が気がついたから。

イ 校内選考で争うことはせずに、みんなで全国大会に出場したいという思いを、心も他の生徒も持っていたから。

ウ 校内選考をやっても、原口という優秀な選手しか代表に選ばれないということをみんなが知っていたから。

エ 校内選考が行われるときには、自分こそが選ばれたいという気持ちをそれぞれの生徒が持っていたから。

問六 —— ⑤「自分でも意外なほどの思い」とありますが、それはどのような思いですか。内容を説明しなさい。

問七 —— ⑥「途方もないような道」とありますが、それは何を表していますか。次のア～エの中からもっともふさわしいものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 校内選考で自分が選ばれるかもしれないという希望

イ 大会に出場するためにしてきた長く^{きび}厳しい練習

ウ 校内選考を越えた先にある自分の未来の可能性

エ より大きな大会を目指して努力することの意味

問八 —— ⑦「決まったも同然よ。せっかく女子が旋盤やつとるんやから」とありますが、

宮田先生はどのようなことを言いたいのですか。説明しなさい。

問九 宮田先生は、本文中でどのような人物として描かれていますか。次のア～エの中からもっともふさわしいものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 本人は意識していないが、その言葉で心を落ち着かせ、冷静な気持ちを取りもどさせてくれた人物。

イ 心を応援する気持ちはあるが、自分の都合を中心に考え、心の気持ちを想像できていない人物。

ウ 心のまっすぐな思いを知っているながら、それをくじこうと、わざと心の気にさわることを言ってくる人物。

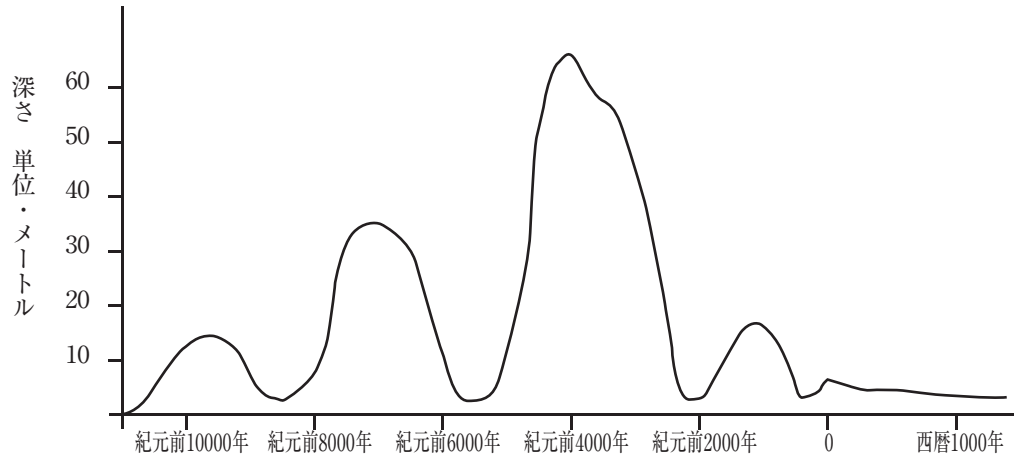
エ 心をはげまそうとしたが失敗し、その結果、心の大会に出たいという意欲を失わせてしまった人物。

三

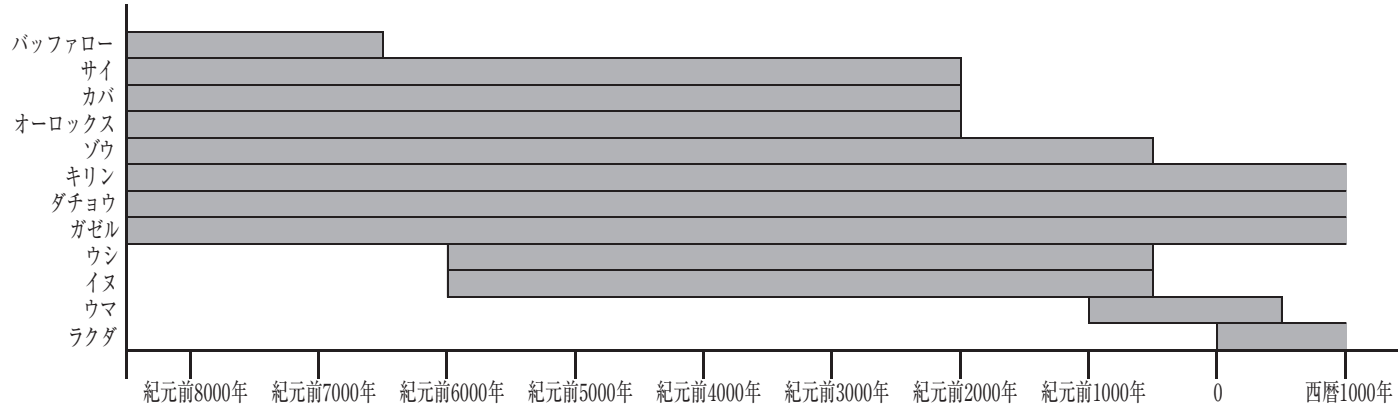
「図1」は、北アフリカのある砂漠にある湖の水位変化を示しています。この湖は、最後の氷河時代の紀元前二〇〇〇〇年ごろに完全に姿を消しましたが、紀元前一一〇〇〇年ごろに再び出現しました。現在の湖の水位は、西暦一〇〇〇年とほぼ同じです。また、「図2」は、同じ砂漠のロックアート（洞くつの壁に描かれた古代の壁画）に描かれた野生動物の変化を示しています。

それぞれの図を読み、後の問いに答えなさい。

〔図1〕



〔図2〕



問一 湖が最も深かったのはいつごろですか。次のア～オの中からもっともふさわしいものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 紀元前一〇〇〇年ごろ
- イ 紀元前七〇〇〇年ごろ
- ウ 紀元前四〇〇〇年ごろ
- エ 紀元前八〇〇〇年ごろ
- オ 紀元前一一〇〇〇年ごろ

問二 湖が二番目に深かったときの水深は何メートルですか。次のア～オの中からもっともふさわしいものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 約2メートル
- イ 約15メートル
- ウ 約50メートル
- エ 約45メートル
- オ 約37メートル

問三 現在の湖の水深は何メートルですか。次のア～オの中からもっともふさわしいものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 約2メートル
- イ 約15メートル
- ウ 約50メートル
- エ 湖は完全に姿を消している。
- オ 情報は与えられていない。

問四 「図1」のグラフはいつごろから始まっていますか。次のア～オの中からもっともふさわしいものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 紀元前一〇〇〇年ごろ
- イ 紀元前一一〇〇〇年ごろ
- ウ 紀元前八〇〇〇年ごろ
- エ 紀元前二〇〇〇年ごろ
- オ 0年ごろ

問五 「図1」のグラフは、なぜこの時期から始まっていますか。その理由としてもっともふさわしいものを次のア～オの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 湖はこのころに完全に消滅しょうめつしたから。
- イ 図のグラフに初めて動きがあったときだから。
- ウ 湖は九〇〇〇年間消滅していた後、再び出現したから。
- エ このころに動物があらわれるようになったから。
- オ このころは、人間がロックアートを始めたころだから。

問六 砂漠のロックアートの紀元前五〇〇〇年ごろに描かれていた動物として正しいものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア バツファロー イ ウマ ウ ラクダ エ オーロックス

問七 砂漠のロックアートの紀元前一〇〇〇年ごろに描かれていなかった動物を次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア ゾウ イ ラクダ ウ ガゼル エ ウシ

問八 「図2」のグラフを見て、考えられる仮説としてもっともふさわしいものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア ロックアートの描かれている動物は、それらが描かれたときにこの地域に存在していた。
た。

イ 動物を描いた芸術家たちは高い技術をもっていた。

ウ 動物を描いていた芸術家たちはとても広い範囲を移動することができた。

エ ロックアートの描かれた動物を家畜にしようとする試みはこの当時まだ無かった。

問九 砂漠のロックアートから、サイ・カバ・オーロックスが姿を消した時期としてもっともふさわしいものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 最後の氷河時代のはじめ。

イ 湖の水位が最高だった期間の中ごろ。

ウ 湖の水位が一〇〇〇年間以上にわたって低下し続けた後。

エ とぎれることのない乾期のはじめ。

